



平成28年4月15日

各 位

上場会社名 SECカーボン株式会社
 代表取締役社長 大谷 民明
 (コード番号 5304)
 問合せ先責任者 経理部長 森下 宏也
 (TEL 06-6491-8600)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月13日に公表しました平成28年3月期の通期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成28年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,400	500	610	410	9.99
今回修正予想(B)	19,679	△425	△613	△506	△12.33
増減額(B-A)	△2,721	△925	△1,223	△916	
増減率(%)	△12.1	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	23,744	529	934	560	13.64

修正の理由

中国経済の減速等で鋼材及びアルミ等が世界的に供給過剰となり、国内外の需要家における生産調整等の影響を受け厳しい市場環境が継続していました。

第4四半期において前回発表予想時の想定以上に市場環境が悪化、販売数量及び単価が低下したことから、売上高は前回発表予想を下回る見込みです。なお、第3四半期の売上高に比べ第4四半期の売上高は増加する見込みですが、これは、前回発表予想時の想定と同様であり、当社の対面業界における例年の季節要因によるものです。

営業利益については、全社的なコスト削減に取り組み利益率の向上に努めたものの、上記の販売状況による影響が大きく、また、第4四半期における急激な円高の影響を受けた棚卸資産評価損(692百万円)の計上により、前回発表予想を下回る見込みです。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益については、主に為替差損の発生により、前回発表予想を下回る見込みです。

以上により平成28年3月期の通期連結累計期間の連結業績予想を修正いたします。

※本資料に記載されている業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上